

## 1. 東京都かかりつけ医認知症研修(平成27年度～)

**【目的】**  
高齢者が日頃より受診する診療所等の主治医(かかりつけ医)に対し、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の人本人とその家族を支える知識と方法を習得するための研修を実施することにより、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じた認知症の人への支援体制の構築を図る。

**【実施方法】**  
原則年2回以上実施。研修実施に当たっては、各地区医師会との連携を図る。

**【カリキュラム及び研修資料】**  
標準カリキュラムに準じて実施。「東京都かかりつけ医認知症研修テキスト」及び同参考資料(一部改訂)を使用。

**【受講者の感想や要望、今後の実施に向けた課題等】**

- ◆参加者の減少・参加者の固定化
- ・医師会の年間行事に組み込む、連携型センターの協力を得るなど、関係機関との連携、開催方法等について検討が必要。
- ・テーマを絞った内容での研修の方が、申し込み時に興味関心を得やすく、実際に受講後の理解度・満足度も高いものと思われた。
- ◆講義内容の検討
- ・具体的な事例を交えてほしいとの要望もあった。
- ・「全般的に知りたかった」というニーズに対応するため、いわゆる基礎編のように、テキストを網羅する内容での実施も必要に応じて適宜検討していく。
- ・参加対象者にとって有用な知見やトピックをタイムリーに取り上げるなど工夫の上、企画を立案していく必要がある。
- ◆グループワークの検討
- ・参加型や具体的な症例検討の要望がある。

## 2. 東京都看護師等認知症対応力向上研修 I (平成26年度～)

**【目的】**  
急性期医療に関わる一般病棟の看護師等に対し、入院から退院後の在宅生活まで視野にいれた認知症ケアについての知識等を学ぶための研修を実施することにより、認知症の人が病院で治療を受けることと、退院後にもとの生活に戻ることができることを促進する。

**【実施方法】**  
年2回以上実施。

**【カリキュラム及び研修資料】**  
標準カリキュラムに準じて実施(演習は「東京都看護師認知症対応力向上研修 I 演習マニュアル」に基づき実施)。「東京都看護師認知症対応力向上研修テキスト」を使用。

**【受講者の感想や要望、今後の実施に向けた課題等】**

- ◆講義内容の検討
- ・急性期だけでなく在宅、長期療養、経過の長い患者に対する認知症ケアに関しても今後検討したほうがよいかもしれない。
- ◆時間配分
- ・時間的に余裕がなく、参加者も理解が追いつかないという意見が多く、規定の最低設定時間数を延長したものの、それでもまだ時間が不足との評価であった。これ以上は一日で実施できる研修の限度を超えられ、課題が残る。
- ◆講師の確保
- ・研修のスタッフの底上げを行っていくことが必要である。次年度から認定看護師が抜けるため、リーダーの負担が大きくなると思われる。人材育成が大きな課題になってくる。

## 3. 東京都認知症多職種協働研修(平成26年度～)

**【目的】**  
認知症の人の支援に携わる専門職や行政関係者に対し、認知症ケアに関わる多様な職種や支援者の視点を相互に理解し、認知症の人が必要とする支援を役割分担的かつ統合的に提供できるようにすることを学ぶための研修を実施することにより、認知症の人が状態に応じて適切な医療・介護・生活支援等の支援を受けられる体制の構築を図る。

**【実施方法】**  
実施回数は任意。

**【カリキュラム及び研修資料】**  
標準カリキュラムに準じて実施。「東京都認知症多職種協働研修テキスト」を使用。

**【受講者の感想や要望、今後の実施に向けた課題等】**

- ◆参加者の経験年数にばらつきがあるので、経験年数が多い人には課題が物足りなく感じた方もいるようであった。初級者向けや上級者向け等、研修のレベルを分けるなどしてもよいのかもしれない。
- ◆圏域としてのまとまりを考えた時、圏域内の事業所が一堂に会することのできる機会として開催すべきとの考えから今年度は圏域全体の事業所を対象とした研修にした。受講対象者数を鑑みれば2回開催するのが理想ではあるが、この規模では年に1回開催するのが精一杯である。
- ◆ケアマネジメントの研修は、他にも研修の機会があるため、認知症疾患医療センターの主催だからこそできる、認知症の人を支える地域づくりのために多職種がどのように連携すればよいかの研修ができるように、今後検討して行きたいと思う。

区分	病院名	実施年度	かかりつけ医		看護師 I		多職種協働	
			回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
区中央部	学校法人順天堂 順天堂大学医学部附属順天堂医院	26年度			2	73	1	28
		27年度	2	59	2	96	1	48
		28年度	2	34	2	84	1	53
		29年度	2	52	2	95	1	33
		30年度	2	45	2	58		
区南部	公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院	26年度			1	45	1	28
		27年度	2	82	2	94	1	62
		28年度	2	52	3	144	1	57
		29年度	2	58	3	95	1	57
		30年度	2	67	2	93	1	57
区西南部	東京都立松沢病院	26年度			2	55	1	26
		27年度	4	131	2	53	2	79
		28年度	2	20	2	74	1	53
		29年度	2	29	4	147	2	81
		30年度	2	26	3	139	1	64
区西部	社会福祉法人浴風会 浴風会病院	26年度			2	41	1	28
		27年度	2	28	2	37	1	71
		28年度	2	30	4	100	1	34
		29年度	2	36	4	93	1	16
		30年度	2	36	4	107		
区西北部	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター	26年度			2	75	1	47
		27年度	2	115	2	102	2	121
		28年度	5	84	3	196	1	61
		29年度	4	168	2	121	1	40
		30年度	3	136	2	141	1	49
区東北部	医療法人社団大和会 大内病院	26年度			5	142	1	53
		27年度	3	102	4	177	3	103
		28年度	3	54	3	111	3	180
		29年度	3	125	2	111	2	114
		30年度	3	82	2	128		
区東部	学校法人順天堂 順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター	26年度			4	83	1	26
		27年度	2	82	5	85	1	23
		28年度	2	64	2	49	1	27
		29年度	2	55	2	49	1	35
		30年度	2	27	3	126		
西多摩	医療法人財団良心会 青梅成木台病院	26年度			1	55	2	83
		27年度	2	19	3	172	1	82
		28年度	1	9	2	163	2	155
		29年度	1	6	2	148	2	164
		30年度	1	9	2	147	2	117
南多摩	医療法人社団光生会 平川病院	26年度			1	36	1	43
		27年度	2	31	2	61	2	79
		28年度	2	28	2	90	2	79
		29年度	2	37	2	82	2	111
		30年度	2	47	2	73		
北多摩西部	国家公務員共済組合連合会 立川病院	26年度			2	41	1	50
		27年度	2	19	2	21	1	16
		28年度	2	42	3	172	1	47
		29年度	2	26	3	147	1	69
		30年度	2	27	2	110	1	50
北多摩南部	学校法人杏林学園 杏林大学医学部付属病院	26年度			1	18	1	77
		27年度	2	54	2	67	1	86
		28年度	2	65	2	134	1	86
		29年度	2	43	3	192	1	92
		30年度	2	47	3	186	1	100
北多摩北部	医療法人社団薫風会 山田病院	26年度			1	57	1	65
		27年度	2	30	2	53	1	39
		28年度	2	26	3	117	1	37
		29年度	2	25	3	96	1	36
		30年度	2	30	2	74		
計			105	2,499	146	5,931	69	3,517